

令和４年度 秩父市経営方針

「子どもから高齢者まで、すべての人が笑顔にあふれ、 誰もがチャンスをつかめるまち」を目指して

令和３年５月に第３代秩父市長として就任して以来、新型コロナウイルス感染症をはじめとする喫緊の課題への対応に全力を尽くしてきたほか、つぶさに現場を見て歩き、職員との意見交換を重ねることで、市政の現状や諸課題の把握に努めてきました。

新型コロナウイルス感染症の猛威は、今も市民生活に大きな影響を及ぼしています。影響が長期化する中で、医療はもとより、教育・福祉など多くの分野で多大な負担が強いられています。また、地域経済も、観光産業を中心に宿泊・飲食・サービス業や卸売業などで売上の減少に苦しむ事業者が増えています。

コロナの影響で、市の財政状況も一層の厳しさを増しています。さらに、人口の減少や少子高齢化は歯止めがかからず、税収も減少していくことが見込まれます。こうした現実を踏まえつつ、子どもたちが、未来の秩父市に希望を持てるよう、責任をもって自治体経営に取り組まなければなりません。

そこで、子育て支援策を最優先施策に位置付け、重点的に投資する方針とします。一方で、財源が限られていることから、徹底した事業の見直しや経費の削減、そして不用施設の統合や廃止に努め、財政健全化を強力に推し進めます。もちろん、新型コロナウイルス感染症対策は、継続して的確に取り組むとともに、地域経済の再生にも遅滞なく取り組みます。

職員一人ひとりが、前例や慣習にとらわれず、「いま何をすべきか」を真剣に考え、以下の方針に則って行動するよう努めてください。

○基本方針

＜職員の心構え＞

- １ 市民目線で、市民のために何ができるか、何をすべきか考えること
- ２ 公正透明で、開かれた市政（積極的な情報公開）を実現すること
- ３ スピード感を持って、目標値を定めて取り組むこと
- ４ 未来に責任の持てる仕組みを構築すること

＜取組の基本方針＞

- 1 子育て支援策の充実
次世代を担う子どもを産み、育てやすい社会の構築
子育て世帯に対する経済支援の充実
- 2 行政改革による、さらなる財政の健全化
ゼロベースでの事業の見直しによる無駄の排除
将来に責任の持てる財政運営
- 3 公共施設の有効活用
リフォームによる公共施設の活用
ファシリティマネジメントの推進
- 4 地域医療・福祉の充実
市立病院の経営改善と改修検討
産科医療の確保
高齢者支援策の充実
- 5 企業誘致と経済の活性化
オーダーメイド型企业誘致の推進
中心市街地の活性化
- 6 安心・安全に暮らせる社会の実現
新型コロナウイルス感染症対策の着実な推進

○令和4年度重点取組

- 1 子育て支援策の充実
 - 1-1 ランドセルの無償配布制度の確立
 - 1-2 出産祝い金の支給・拡充
 - 1-3 学校給食費の補助拡大
 - 1-4 子育て支援拠点の整備、相談機能の強化
 - 1-5 ネウボラの充実（結婚・出産・子育てまで一貫した相談・支援）
- 2 財政の健全化
 - 2-1 市長報酬 90%削減の継続（コロナ禍収束まで）
 - 2-2 事業の取捨選択の実行
 - 2-3 借入金の抑制（財源補填の無い起債の抑制、繰上償還の推進）
 - 2-4 財源確保の努力（補助金の有効活用やふるさと納税の推進）
- 3 公共施設の有効活用
 - 3-1 旧秩父東高等学校の活用策の具体化
 - 3-2 ファシリティマネジメント個別施設計画の推進
 - 3-3 不用施設の解体、借地の返還、不用市有地の売却

4 安心・安全に暮らせる社会の実現

4-1 新型コロナウイルス感染症対策の実施

4-2 危機管理体制の強化

5 市民サービスの向上

5-1 体育施設・グラウンドの整備

5-2 地域公共交通計画に基づく二次交通の効率化

5-3 公共施設における美術館機能の付加

5-4 皆野寄居有料道路の補助検討

5-5 スズメバチ駆除費の補助

6 産業振興

6-1 研究機関の誘致を含めたオーダーメイド型企业誘致

6-2 商店街と連携したテーマ性のある街並み形成の推進

6-3 有害鳥獣の駆除とジビエとしての活用

6-4 高校と連携した林業就業者事業の実施

6-5 森林環境譲与税を活用した林業雇用の創出

6-6 コロナ禍で疲弊した地域経済の再生

7 医療・福祉の向上

7-1 市立病院の経営改善と施設改修の検討へ着手

7-2 保健センターの将来検討

7-3 産科を含めた地域医療体制の確保（派遣医師・看護師の確保等）

7-4 障がい児レスパイトケアの充実

7-5 高齢者支援策の充実（買い物支援・バス回数券の配布等）

○上記以外の総合振興計画を推進するための事業

（複数年にまたがる継続的な取組を含む）

1 産業経済分野

雇用確保策の充実

豊かな自然や歴史・文化、アニメなどを活用した観光振興

秩父産木材の利用促進

2 医療・福祉・保健分野

地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定

ちちぶ版地域包括ケアシステムの推進

障がい者福祉計画に基づく諸事業の推進

健康づくり計画「健康ちちぶ21」の推進

フレイル予防取組の推進

3 子育て・教育分野

「子どものちちぶ版地域包括ケアシステム」構築

給食への地産オーガニック食材の活用
家庭・学校における心の教育の実践
小中学校の計画的な施設の改修及び充実
ICT 活用教育の推進
英語教育の推進
生涯学習の充実
文化財の保護・活用

4 環境分野

カーボンゼロ社会の推進
スマートシティの推進（水素エネルギーの研究）
第 75 回全国植樹祭埼玉県開催への協力

5 社会基盤分野

し尿処理事業の広域化
道路インフラの整備
電線地中化の推進
長尾根トンネル、定峰トンネルの開削推進
都市計画マスタープラン、立地適正化計画の推進

6 総合分野

Society5.0 事業の推進
DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
マイナンバーカードの普及と利用促進
広域連携（ちちぶ定住自立圏）の推進
関係人口・定住人口の増加のための取組

7 行財政運営分野

行政改革の推進と行政評価の実施による事業の適正な遂行
中期財政計画及び財政健全化計画による健全な財政運営と FM の推進

8 ウィズコロナ・アフターコロナ社会への対応

新型コロナウイルス感染症への迅速・適切な対応
コロナ禍収束後の適切な取組の実現